

「いつまでも美味しく食べられる口づくり目指す」(砂川)

「訪問歯科診療は大切な仕事だと実感しています」(高嶺)



砂川 元 × 高嶺 明彦
すなかわ はじめ たかみね あきひこ

沖縄口腔ケアセンター・砂川口腔ケアクリニック院長
1948年、那覇市生まれ。日本歯科大学を卒業後、札幌医科大学歯学部研究生等を経て東京医科歯科大学、札幌医科大学等に勤務。琉球大学医学部助教授(85年)を経て教授に就任(95～0000年)。今年4月、那覇市大道に歯科医院を開業

たかみね歯科クリニック院長
1954年、那覇市生まれ。福岡歯科大学を卒業後、85年に那覇市松山にクリニックを開設。沖縄県歯科医師会会長(2006～09年)。福岡歯科大学同窓会副会長(0000年～)。沖縄・ラオス口唇口蓋裂患者支援センター会長(0000年～)

今回は、訪問歯科診療をメインに行っているお2人の歯科医師の登場です。老人施設などにおける診療を通して、あらためて高齢者の口腔ケアの重要性を説きます。

療しています。

美味しく食べて元気になる

砂川 高嶺先生は訪問診療に力を入れていらっしゃいますが、その経緯を教えてください。

高嶺 開業して30年を超えると、私同様に患者さんも歳を重ねていきます。診療所まで足を運ぶことが難しいという方も増えてきましたので、それなら私のほうから出向きましょう。今ではあちこちから声が掛かるようになりました。あらためて私たちの大切な仕事だということを実感しています。幸いうちの診療所には歯科医師が複数いますので、私はほとんど毎日、朝から晩まで訪問診療をメインに行っています。砂川先生も退官後は介護事業所や在宅の歯科診療など、これまでとは違った取り組みをしていらっしゃいますね。

砂川 日本は現在、超高齢社会を迎えています。死因別内訳では1位が悪性腫瘍、2位が心疾患、そして3位が肺炎と続いています。特に肺炎に関しては、寝たきりや手足の不自由な高齢者は自らうがいや歯磨きが困難なために口腔内の汚染が目立っていて、誤嚥性肺炎が増える主な要因になっています。肺炎で亡くなる65歳以上の高齢者の約90%は誤嚥性肺炎が原因といわれていますので、それをどうにかしたいと考え、老人施設での訪問診療をスタートさせたわけです。

高嶺 誤嚥性肺炎の予防には口腔ケアが欠かせません。その普及啓発も私たち歯科医師の重要な使命ですね。

砂川 おっしゃる通りです。しかしなかなか結果が出てこない。やはり本人はもちろん

家族や職員を含めた意識改革が必要です。

常食の人と比較すると、胃ろうやソフト食、流動食を摂っている人ほど誤嚥性肺炎になりやすい。1度胃ろうになった人に口から食事をしてもらうのは大変なエネルギーが必要です。今回開院したクリニックは医療法人陽心会とタッグを組んで「美味しく食べて元気になる」をキャッチフレーズに、担当医や言語聴覚士らと連携を図りながら、高齢者の嚥下訓練などを通していつまでも自分の口で美味しく食べられるような口づくりに取り組んでいます。それができれば栄養がついて褥瘡(床ずれ)も治りやすくなるし、リハビリテーションの効果も上がります。そして最終的には自分で歩けるようになって、在宅に戻ってもらいましょうということです。

高嶺 胃ろうをすれば最低限の栄養を摂ることは可能ですが、生きる気力が湧き出てくるかというと、そうではありません。緊急避難的に胃ろうが必要なケースはありますが、問題はその後どうやって常食に戻していくかです。

砂川 胃ろうになると味も香りもしませんし、生きているというよりは生かされているという表現が正しいでしょう。ソフト食だつて、あれは食べているのではなく飲み込んでいるようなものです。

高嶺 嚥まなくなると脳の血流が悪くなり、徐々に脳の機能が衰えてくる。それが一番大きな問題です。実際に常食に戻ることによって歩けなかった人が歩けるようになった事例はいくつもありました。中には寝たきりだった人が家に帰って畑仕事をしているという報告もあります。

ラオスにおける活動が認められ沖縄平和賞を受賞

高嶺 この度は「沖縄口腔ケアセンター・砂川口腔ケアクリニック」の開院、おめでとうございます。砂川先生は長年にわたり琉球大学で口腔外科医として活躍されましたが、以前「口腔外科の患者には東シナ海を渡らせない。沖縄ですべて治療するんだ」とおっしゃっていました。口腔外科医を志した理由をお聞かせ願えますか。

砂川 私が歯科大学3年生のとき、先輩から「舌がんの治療のために沖縄から患者が来る。輸血が必要だから来週までに10人分の献血手帳を集めてくれ」と言われたことがありました。当時は本土復帰前で、沖縄から東京に治療に来るとなると経済的にも精神的にも相当に負担が掛かる時代です。いろいろ考えて、沖縄で口腔がんの治療ができるようになればいいのではないかと思っただけです。それで札幌医科大学歯学部で研究生として経験を積み、1985年に琉球大学に赴任してからは、口腔がんと口唇口蓋裂の治療に一生懸命取り組みできました。高嶺先生とはその頃からの付き合いで、ラオスでも一緒に活動させていただき

口腔ケアに特化した歯科治療を行う

高嶺 誤解されがちですが、実は口から食べなくなると余計に口内環境は悪くなるんですよ。ものを噛むことで口内の掃除をしているわけで、片方の歯だけで噛んでいると、噛んでいないほう汚れる。そういうことも含めた口腔ケアの啓発が必要です。

砂川 先生が開院されたクリニックは名称に「口腔ケア」と謳っています。これはおそらく県内初の名称だと思いますが、口腔ケアに特化して歯科治療を行うというのはこれらの社会的ニーズにマッチしています。また、私たちはすべての人が看取られるときまで口で食べられるような社会づくりを目指していかないといけないと思っています。

砂川 日本歯科医師会は1989年から、80歳になっても20本以上自分の歯を保とうという「8020運動」を推進していますが、現在はそれに「生きる力を支える歯科治療」という言葉も使用しています。これは食べることにハンディキャップを持っている人たちでも、健康な人と同様に食べることができるようにしましうということをPRするものです。私は開院を機に県歯科医師会に入会しましたので、今後は会員として高嶺先生をはじめ皆さまにお世話になりたいと思っています。どうぞよろしく願います。

高嶺 72歳での入会というのは今までになかったと思いますよ。私もこれまで通り砂川先生にはいろいろ指導いただきたいと思っていますので、よろしく願います。本日はありがとうございました。

砂川 こちらこそありがとうございました。

ましたね。

高嶺 ラオスにおける口唇口蓋裂の手術を砂川先生が中心となつた琉球大学のチームが担っていて、それに併する形で私を含めた多くの歯科医師会の会員が参加させていただきました。

砂川 私は日本口唇口蓋裂協会の事業で1999年から2回にわたりベトナムの診療隊に参加し、事務局からの要請で2001年からラオスでの治療をスタートさせました。ところが実際に子どもたちの口の中を覗いてみると、もう虫歯だらけ。それなら琉球大学だけではなく、県の歯科医師会も巻き込んだほうがいだろうと声をかけたわけです。

高嶺 おかげさまで私はラオスが大好きになりました。私のパスポートにはラオス以外のスタンプがないんですよ(笑)。あの事業はのちにJICAの支援も受けて計8年にわたる大きなプロジェクトになりましたよね。2014年には「第3回 沖縄平和賞」をいただきました。

砂川 受賞にはビックリしましたが、私たちの活動に審査員の皆さまが賛同してくれたということでしょうね。おかげさまでこれまで累計347人の口唇口蓋裂の患者を治

ケアハウス 常夏の島
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036
小規模多機能型ホーム 牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025
有料老人ホーム 星の館
那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262
特別養護老人ホーム 前島
那覇市前島2-18-17 TEL.098-894-8039
(提携)那覇市末吉老人福祉センター
那覇市首里末吉町2-14 TEL.098-886-3510
(提携)那覇市壺川老人福祉センター
那覇市壺川2-3-11 TEL.098-853-1139
(提携)那覇市辻老人憩の家
那覇市辻2-14-1 TEL.098-864-0580
(提携)有料老人ホーム 三原の家
那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981
(提携)有料老人ホーム 牧志
那覇市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331
(提携)那覇市老人ホーム 西町
那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884
(提携)デイサービスセンター リバーサイド
那覇市安里1-11-18-3F TEL.098-862-1501

社会福祉法人 陽風会
理事長 高良 健
(提携)有料老人ホーム 大道中央
那覇市宇大道127 TEL.098-886-0061
(提携)デイサービスセンター 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-6122
(提携)有料老人ホーム 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087
(提携)有料老人ホーム 若狭別館
那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320
(提携)小規模多機能型ホーム 若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550
(提携)グループホーム 若狭の家
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551
(提携)小規模多機能型ホーム 辻
那覇市辻1-6-25 TEL.098-951-0070
(提携)在宅総合ケアセンター 大道
那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030
(訪問介護事業所)
那覇市宇大道128 TEL.098-885-0033

医療法人 陽心会
理事長 高良 健
那覇市地域包括支援センター 新都心
那覇市銘苅1-6-15 TEL.098-941-2252
那覇市地域包括支援センター かなぐすく
那覇市鏡原町1-68 TEL.098-852-0777
(提携)福祉用具貸与・販売事業所
那覇市宇大道128 TEL.098-885-0100
(提携)有料老人ホーム 健寿の杜
那覇市辻2-10-14 TEL.098-941-0070
(提携)有料老人ホーム 松風邸
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-869-8557
(提携)ヒルズガーデン那覇
那覇市宇松川20-1 TEL.098-885-0300
(提携)デイサービスセンター 松川
那覇市宇松川20-1 TEL.098-885-0300
(提携)デイサービスセンター 若狭海岸
那覇市若狭1-21-1 TEL.098-941-0110
(提携)デイサービスセンター 大道
那覇市宇大道127 TEL.098-886-0066

大道中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)
リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050
メディカルプラザ大道中央
那覇市宇大道123 TEL.098-886-0007(代)
一般内科部門 TEL.098-886-0115
循環器部門 TEL.098-886-5141
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検診部門 TEL.098-886-5678
介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030
グループホーム たかまーみの家
那覇市宇大道94-3 TEL.098-887-0081
小規模多機能型ホーム 大道
那覇市宇大道94-3 TEL.098-885-0018
グループホーム 大道が丘
那覇市宇大道94-3 TEL.098-885-0036
小規模多機能型ホーム 三原
那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027
訪問看護ステーション 陽心会
那覇市安里64-9-1F TEL.098-860-1270
那覇市地域包括支援センター 若狭
那覇市若狭2-1-10 TEL.098-863-1165